

看護部 現任教育 年間研修プログラム

※研修目標・内容は変更する可能性があります

予定日程	研修名	目指すラダー	研修目的・目標	主な研修内容
5月	臨地実習指導者研修	Ⅲ	【目的】 臨地実習の教育的意義を考え、効果的な実習指導の在り方について理解する 【目標】 ・臨地実習指導者の役割について理解する ・指導に必要なスキルを学ぶ	【講義＋演習】①臨地実習指導の知識と役割 ②指導に必要なスキル
6月 数回実施	新人指導者フォローアップ研修	Ⅱ	【目的】 新人看護師の特性および個性に応じた支援の在り方を理解する 【目標】 ・新人看護師の特性および支援体制を学ぶ ・看護部理念の具現化に向けた看護実践の指導方法を学ぶ ・新人看護師の支援における自身の課題を明らかにする	【講義＋演習】新人看護師の理解・実践（＊現場演習あり）
7月	やってみよう！意思決定支援	Ⅱ	【目的】 ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスを理解する 【目標】 ・意思決定プロセスとその支援のための情報収集について理解する ・ケアの受け手や家族の思いや受け止めを確認し、看護計画に反映する ・看護計画に基づき実践した意思決定支援を評価し自己の課題を明確にする	【講義＋演習】意思決定プロセスとその支援のための情報収集（＊現場演習あり）
7月 数回実施	救命救急処置技術強化研修	2年目看護師全員	【目的】 ACLSのアルゴリズムに沿った急変・救急場面における役割を理解できる 【目標】 ・最新のACLSのアルゴリズムと必要な知識・技術を理解できる ・病棟発生の急変・救急場面における一連の流れを理解できる	＊シナリオ演習
8月 数回実施	看護過程研修	2年目看護師全員	【目的】 ケアの受け手の全体像を捉えた看護計画立案・実施・評価について理解できる 【目標】 ・事前課題を通してケアの受け手の全体像を捉えるために必要な情報・アセスメントを理解する ・ケアの受け手に必要な看護計画が立案できる	【演習】事前課題を用いたグループワーク
9月	BSCの理解と実践	Ⅳ	【目的】 自部署の目標達成にむけた課題に対して論理的に思考し行動できる 【目標】 ・人材育成に関する自部署のBSC立案プロセスを理解する ・自部署のBSCに基づいた人材育成（質の高い看護実践）に向けた自己の取り組みを明確化する ・部署スタッフに対する看護過程の展開を支援し、評価する	【講義】目標管理の基礎知識 【演習】グループワーク（＊現場演習あり）
9月	チームリーダーって何する人？	Ⅱ・Ⅲ (リーダー業務未経験もしくはリーダー業務の経験が浅い者)	【目的】 状況に応じたリーダーシップを発揮するための知識・技術・態度を習得できる 【目標】 ・患者を中心としたチーム医療におけるリーダーシップを理解する ・看護チームのリーダーとしてチーム内の看護計画立案・評価の検討ができる ・チームにおける看護過程の展開を振り返り、リーダーシップ発揮にむけた自己の課題を見出す	【講義＋演習】①看護チームにおけるリーダーシップ ②リーダーシップの実際
10月	看護倫理！実践	Ⅲ	【目的】 日常の看護場面にある問題を倫理的視点から考え、日々の看護実践に活かす 【目標】 ・看護倫理綱領を理解する ・日常の看護場面にある倫理的課題に気づき、チーム内で検討した結果を看護計画に反映できる ・看護計画に基づき看護実践した結果を倫理的な視点で評価し自己の課題を見出す	【講義＋演習】ケアの受け手の意思決定における権利擁護、看護職の倫理綱領（＊現場演習あり）
10月	地域につなぐ看護実践	Ⅲ	【目的】 地域包括ケアシステムにおける多職種・看護師の役割を理解し、ケアの受け手の個別的なニーズに応じた看護実践ができる 【目標】 ・地域包括ケアシステムと社会資源の活用へつなげる方法が理解できる ・患者の個別的なニーズに対応するため、関係者と協力し多職種連携を進めることができる ・多職種連携で検討した内容を看護計画に反映し、実践・評価できる	【講義＋演習】効果的な多職種カンファレンス（＊現場演習あり）
11月	はじめての退院支援	Ⅱ	【目的】 地域包括ケアシステムにおける保険医療福祉制度と、多職種・看護師の役割を理解し、多職種と連携して退院に向けた看護の実践ができる 【目標】 ・地域包括ケアシステムに関わる多職種の役割や連携の必要性を理解する ・患者の個性に応じた退院支援に向けた看護計画を立案できる ・立案した看護計画に基づき、自らの持つ情報を関係する多職種と共有できる	【講義＋演習】看護計画に基づいた退院支援（＊現場演習あり）
11月	看護専門職のリフレクション	Ⅲ	【目的】 看護部理念に基づき、自身の看護を振り返り経験を意味づけることができる 【目標】 ・日頃の看護ケアのリフレクションを通して、今後の課題を見出すことができる	【講義＋演習】リフレクション
看護補助者・介護福祉士研修				
9月 2回実施	看護補助者研修	＊看護補助者 全員対象研修	【目的】 看護補助者が実施する業務を理解し、患者に安全な看護ケアを提供することができる。 【目標】 1. 当院における看護補助者への期待や役割が理解できる 2. 看護補助者によるタスクシフトの必要性と今後の業務拡大の方向性について理解できる。 3. 看護補助者業務における医療安全と感染防止について理解できる 4. 看護補助者業務を遂行するための基礎的な知識・技術を理解できる 5. 看護補助者業務における現状と課題を整理し、今後の方向性を考えることができる。	
10月 2回実施	介護福祉士研修	＊介護福祉士 全員対象研修	【目的】 当院におけるタスクシフト推進に向けた介護福祉士への期待や役割を理解し、患者に安全な看護ケアを提供することができる。 【目標】 1. 当院における介護福祉士への期待や役割が理解できる 2. 看護師・看護補助者と協働し、タスクシフトを推進する必要性を理解できる。 3. 介護福祉士業務を遂行するための医療安全と感染防止について理解できる。 4. 介護福祉士業務における基礎的な知識・技術を習得できる 5. 介護福祉士業務における課題を整理し、今後の方向性を明らかにできる。	
TOPICS研修				
通年	やってみよう看護研究	今年度看護研究に取り組む者	【目的】 看護研究の意義を理解し、日常の看護実践における問題や疑問を看護研究に繋げるプロセスを学ぶ 【目標】 ・看護研究のプロセス及び基礎的手法を理解する	【知識】研究に関する基礎知識については学研ナーシングサポートを活用する 【実践】支援を受けながら研究プロセスを学ぶ
8月～10月 月1～2回開催	救急対応研修プログラム	救命救急処置技術の習得必要な者、ラダーⅠ以上	1回目～3回目：講義（時間外） 4回目～6回目：演習（時間内）	
11月～12月	人工呼吸器看護研修プログラム	人工呼吸器看護の知識・技術獲得必要な者、ラダーⅠ以上	1回目：講義（時間外） 2・3回目：演習（時間内：同内容にてどちらか参加）	